



この用紙には、医療系・薬学部・工学部の志望理由書の例文を1本ずつ収録しています。自分の学部に近い例文を選び、「どこが効いているか」を確認したうえで、「書き換える場所」に沿って自分の経験に置き換えてください。例文をそのまま提出することは想定していません。自分の言葉に直すための下敷きとして使う用紙です。

医療系学部 800字の例文(747字)

高校2年生のとき、親族の入院に付き添う機会があり、医療現場で働く人たちの姿を間近で見ました。看護師が患者の表情のわずかな変化に気づき、医師に短く的確に伝える場面を何度も目にし、専門知識だけでなく、相手の状態を言葉にして共有する力が治療を支えていると感じました。付き添いの数日間で、同じ説明でも伝え方によって患者の不安の大きさが変わることにも気づき、この経験が看護学を志すきっかけになりました。

高校の探究学習では「地域医療における情報共有の課題」をテーマに調べ学習を行いました。厚生労働省が公表する資料では、地域によって医療従事者の数に差があり、情報共有の仕組みづくりが課題とされていることを知りました。文献を読み進める中で、看護師が患者と医療チームをつなぐ役割を担っている点に、改めて着目しました。あわせて、地域の保健センターが発行する広報誌も読み、在宅医療を支える仕組みについても理解を深めました。

貴学部を志望する理由は、実習の機会が早い学年から用意されている点です。座学だけでなく現場での経験を重ねながら、患者の状態を的確に捉える観察力を身につけたいと考えています。また貴学部には地域医療をテーマにした研究室があり、探究学習で扱った課題をさらに深められると考えました。オープンキャンパスで先輩の話を聞き、学年をまたいだ実習の積み重ねが基礎力につながっている点にも魅力を感じました。

入学後は、解剖生理学や薬理学の基礎を固めたうえで、実習を通じて患者とのコミュニケーションの取り方を学びたいです。将来は地域の医療機関で働きながら、患者が安心して治療を続けられるよう、情報を分かりやすく伝えられる看護師を目指します。貴学部での4年間を通じて、専門知識と対話の力の両方を身につけたいと考えています。

この例文のどこが効いているか

- ・「付き添いで気づいたこと」という具体的な出来事から始まり、興味を持った理由が一文で分かる構成になっています。
- ・ 探究学習のテーマと志望理由がつながっていて、出典(厚生労働省の資料)を挙げて説明に裏づけを持たせています。
- ・ 「貴学部でなければならない理由」を、実習の時期・研究室・オープンキャンパスの3点で具体的に書いています。

書き換えるときに変える場所

きっかけの出来事(親族の入院)、探究学習のテーマと出典、志望理由として挙げる大学の特色(実習・研究室・カリキュラム)の3か所を、自分自身の経験と調べた内容に置き換えてください。

薬学部 800字の例文(741字)

祖母が複数の薬を服用しており、飲み合わせについて薬剤師から説明を受ける場面に同席したことがあります。市販薬と処方薬を一緒に使ってよいか、家族が迷う様子を見て、薬に関する正しい知識を分かりやすく伝える専門職の必要性を感じました。この出来事が、薬学部を志望するきっかけになりました。

高校の探究学習では「セルフメディケーションと薬剤師の役割」をテーマに調べ学習を行いました。厚生労働省の資料によると、軽度な体調不良に自分で対処するセルフメディケーションを進める動きがある一方で、薬の誤用を防ぐための情報提供が課題とされています。文献を読む中で、薬剤師が処方薬だけでなく市販薬についても相談に応じる役割を担っている点に着目しました。地域の薬局が発行する健康情報誌も読み、薬剤師が生活習慣の相談役も担っていることを知りました。

貴学部を志望する理由は、薬学と臨床の両方を学べるカリキュラムが整っている点です。基礎化学や薬理学の知識を土台に、病院や薬局での実務実習を通じて、患者に薬の説明を行う力を身につけたいと考えています。また貴学部には地域の薬局と連携した実習プログラムがあり、探究学習で調べた課題を現場で確かめられると考えました。オープンキャンパスで研究室紹介を聞き、地域住民向けの健康相談会に学生が参加している点にも関心を持ちました。

入学後は、有機化学や薬理学の基礎を固めたうえで、実務実習を通じて患者や地域住民に薬の情報を分かりやすく説明する力を養いたいです。将来は、薬の専門知識を生活に近い言葉に置き換えて伝えられる薬剤師を目指し、地域の健康を支える一員になりたいと考えています。祖母とのやり取りで感じた「分かりやすさへの不安」を、専門知識の習得を通じて解消できる存在になりたいです。

この例文のどこが効いているか

- ・ 家庭内の身近な出来事から、薬学部でなければ扱えない専門性(飲み合わせ・誤用防止)に話をつなげています。
- ・ 「セルフメディケーション」という制度的な動きを出典つきで説明し、個人の関心を社会的な課題として位置づけています。
- ・ 最後の段落で冒頭のエピソードに戻り、文章全体の一貫性を持たせています。

書き換えるときに変える場所

きっかけの出来事(祖母の服薬)、探究学習のテーマと出典、貴学部の特色として挙げる制度(実習・研究室・地域連携)の3か所を、自分自身の経験と調べた内容に置き換えてください。

工学部 800字の例文(746字)

高校の文化祭で、電子工作部が製作した自動水やり装置の展示を手伝ったことがあります。土の湿度に応じてポンプが動く仕組みを見て、単純なセンサーとプログラムの組み合わせで、人の手間を減らせることに驚きました。この経験が、ものづくりを通じて生活の課題を解決する工学に関心を持つきっかけになりました。

高校の探究学習では「農業分野におけるIoT活用の現状」をテーマに調べ学習を行いました。農林水産省が公表する資料では、農業従事者の減少に伴い、センサーやデータを活用した省力化の取り組みが進められていることを知りました。文献を読む中で、現場の課題を技術で解決するには、装置を作る力だけでなく、使う人の状況を理解する視点も必要だと感じました。文化祭での装置作りでも、水やりの頻度を利用者に確認しながら調整を重ねた経験が、この視点につながっています。

貴学部を志望する理由は、電気電子工学と情報工学を横断して学べるカリキュラムが整っている点です。センサーの仕組みから制御プログラムまでを一貫して学び、実際に使われる装置を設計する力を身につけたいと考えています。また貴学部には地域の農家と連携した実習プログラムがあり、探究学習で調べた課題を現場で確かめられると考えました。研究室紹介では、学生が現場の声を聞きながら試作を重ねている様子に強く関心を持ちました。

入学後は、電気回路とプログラミングの基礎を固めたうえで、演習を通じてセンサーを使った装置の設計に取り組みたいです。将来は、使う人の状況に合わせて技術を組み立てられる技術者を目指し、生活の身近な課題を解決するものづくりに携わりたいと考えています。文化祭での装置作りで得た「使う人に確認しながら形にする」姿勢を、貴学部での学びを通じてさらに磨いていきたいです。

この例文のどこが効いているか

- 文化祭という身近な出来事から、装置作りの手応えと工学への関心を具体的に説明しています。
- 探究学習のテーマ(IoT活用)を出典つきで示し、個人の体験を社会的な課題の理解につなげています。
- 「技術を作る力」だけでなく「使う人の状況を理解する視点」という、この学生ならではの着眼点を一貫して書いています。

書き換えるときに変える場所

きっかけの出来事(文化祭での製作物)、探究学習のテーマと出典、貴学部の特色として挙げるカリキュラムや実習の3か所を、自分自身の経験と調べた内容に置き換えてください。

理系で使える言い回し集

- 「～という仕組みに関心を持ちました」(単純な感想ではなく、構造への興味を示す言い回しです)
- 「～という資料によると、～とされています」(出典を示しながら社会的な背景を説明する言い回しです)
- 「～という視点が必要だと感じました」(気づきを一段抽象化して、学びの姿勢として示す言い回しです)
- 「貴学部には～があり、～を深められると考えました」(大学の特色と自分の関心を結びつける言い回しです)
- 「～の基礎を固めたうえで、～に取り組みたいです」(入学後の学び方を、段階を追って説明する言い回しです)
- 「～を通じて、～な存在になりたいと考えています」(将来像を、きっかけとなった出来事に結びつけて締める言い回しです)

これらは文章の骨格を作るための表現です。空欄の「～」に自分の経験・調べた内容・志望する大学の特色を入れて使ってください。

志望動機を数値で語るコツ

- 数値は「自分で確かめられるもの」だけを使ってください。文部科学省・厚生労働省・農林水産省などの公的機関が公表する資料の数値であれば、資料名を明記したうえで使えます。
- 数値をそのまま書くのではなく、「～という資料によると、～という傾向がある」という形で、出典と一緒に書いてください。数値だけを独立させて強調すると、断定的な印象を与えます。
- 自分の探究活動で調べた件数・期間・比較結果(例:「3校の公開資料を比較したところ」)は、自分の調査の範囲として書くことができます。ただし、その範囲を超えた一般化(例:「全国的に～である」)は避けてください。
- 数値の根拠が分からないまま書くと、面接で聞かれたときに説明できなくなります。使う数値は、出典元の資料を自分で開いて確認したものに限定してください。

参考

- 厚生労働省 公表資料(地域医療・セルフメディケーションに関する統計・報告)
- 農林水産省 公表資料(農業分野の担い手・IoT活用に関する統計・報告)

上記は例文中の記述に対応する分野の公的機関を示したものです。実際に引用する場合は、各省庁のウェブサイト
で最新の資料を確認してください。

記入して使う配布用の様式です。印刷してお使いください。

<https://toinotane.com>